6月４日のプログラムは、次年度第１・２回クラブ協議会でした。

ニコニコボックス

金子高一郎君	お久しぶりです！２週間後は一年を顧みてです。一年お世話になりました。あっ、まだ早いですね。
石渡　秀雄君	３月から色々ありました。家族や社員がコロナにはなりませんでしたが、私はGWより２週間ほど入院していました。多分、入院しなくても良かったと思いますが、とりあえず、治りました。６月からは全開で行きます。
荒井　節子君	待ちに待った例会。心トキメイています。17年間連れ添ったレット君が4月27日に旅立ち淋しい限り。愛猫です。誤解なく。皆様にお会い出来て嬉しい！
林　茂男　君	朝の散歩、ラジオ体操、朝風呂、日課になりました。皆元気でなによりです。
工藤　久志君	久し振りに皆さんにお会いして元気を貰いました。コロナウイルス感染が１日も早く終息するように願っています。
土屋　東明君	皆さん、お久しぶりです。
武内　次男君	皆さん、よろしく！！
波多野幸雄君	皆さん、お久し振りです。これからの例会よろしくお願いします。
野木　芳宏君	久しぶりの例会で元気な皆様にお会いできて大変うれしく思いました。
水谷　文彦君	ひさしぶりです。クラブ協議会、よろしくお願いします。
森　達郎　君	コロナですが、クラブ協議会、よろしくお願いします。
岡本　隆一君	お久しぶりです。この２～３カ月で２kg増量となってしまいました。元に戻さなければ・・・・努力します！
原田　俊彦君	お久しぶりです。
田中　保　君	今日は早退します。

合計　２８，０００円

WEEKLY REPORT

東京ベイロータリークラブ

TOKYO BAY ROTARY CLUB

国際ロータリー　第２５８０地区　東分区
VOL. 29　NO. 31　第1338回　2020年6月18日

～ROTARY CONNECTS THE WORLD～

マーク・ダニエル・マローニーRI会長

第2580地区ガバナー
新本博司

粋でいなせなロータリアン　会長　金子高一郎

本日の卓話

「一年を顧みて」
金子高一郎会長・三宅郁子幹事

次回のプログラム

最終夜間例会

2020年6月4日
第1337回　例会報告

会員数	出 席	出席率	前々回訂正出席率
20人	65名	80.00％	5月21日　休会

■　点　　鐘
■　ロータリーソング「君が代」「奉仕の理想」
■　ゲスト　　米山奨学生　グエンマイアインさん
■　ビジター　長田祐之氏(東京東ロータリークラブ)

＜会長・幹事報告＞

・本日、例会に先立ち、５月度理事役員会を開催致しました。
（詳細は中面をご覧下さい。）
・6月よりクールビズでのご出席が可能です。

＜伝達・贈呈＞

・６月の記念日
会員お誕生日　４日 小幡会員、５日 武内会員、19日 野木会員
配偶者お誕生日　7日 宮島順子(よりこ)様、24日 三宅浩一様
結婚記念日　6日 水谷会員ご夫妻、8日 野木会員ご夫妻

・米山奨学金贈呈

■　例会日　毎週木曜日　12:30～13:30
■　例会場　〒103-8520　東京都中央区日本橋蠣殻町2-1-1
ロイヤルパークホテル TEL 03-3667-1111・FAX03-3667-1615
■　事務局　〒130-0013　東京都墨田区錦糸1-1-5 Aビル6F
TEL 03-5637-4608　・　FAX 03-5637-4611
E-mail　tokyobay@club.email.ne.jp

■　役　員　／　会　　長　金子高一郎
会長エレクト　岡本　隆一
幹　　事　三宅　郁子
副 幹 事　原田　俊彦

会報委員長　市川　英治

2019-20年度　５月度理事役員会議事録

開催日時　：　2020年6月４日(木)　１１時～
開催場所　：　ロイヤルパークホテル2階「東雲の間」
出 席 者　：　金子、三宅、岡本、水谷、田中、土屋、原田、波多野、野木、石渡
委任状出席：　許

（1）会長挨拶

（2）審議・報告事項
①６月度プログラム予定：承認
６月２５日の最終例会、夜間例会開催。ただし、コロナウィルスの拡大感染防止のため、会員のみの参加とする。(例年の家族ご招待は中止)

②４月度会計報告：承認

③ＲＩ２０２０年決議審議会に対して当地区から提案する決議案についての賛否の確認及び意見提出について：以下の通り、返信する。

提案 １：ＲＩ理事会の権限が、クラブ、ローターアクトクラブ、ＲＩ地区の権限と不公平にかけ離れないよう、ＲＩ理事会に要請する件：賛成

提案 ２：新型コロナウイルス感染症の危機的状況に対応するため、社会に貢献し、全ロータリーの団結力を引き出すよう、ＲＩ理事会に要請する件：賛成

林会員からの意見書について検討：アンケートに記載

④小幡会員の退会について：承認

（3）閉　会

2020-21年度　第１回被選理事役員会議事録

開催日時　：　2020年6月４日(木)　理事役員会終了後～
開催場所　：　ロイヤルパークホテル2階「東雲の間」
出 席 者　：　岡本、金子、原田、水谷、森、工藤、石渡、土屋、田中
委任状出席：　許

（1）会長エレクト挨拶

（2）審議・報告事項
①委員会構成について：承認

②２０２０－２１年度　行事予定について：承認

③予算案について：承認
但し、コロナウィルスの影響により、地区より青少年交換プログラム費(年額１会員3,000円)の請求がないため、該当金額を０とする。

④定款・細則について：承認(年次総会での採決予定)

（3）閉　会

「コロナ感染症に思う」に関連した資料を林会員より送って貰いましたのでご紹介致します。こんな身近な“２５８０地区でお隣の東京麹町ロータリークラブの２会員の世界的な快挙”を知りました。　事務局　奥

林さんが２０１５年１１月の「ロータリーの友」に投稿した毎月々の地区代表感想文から抽出しました。

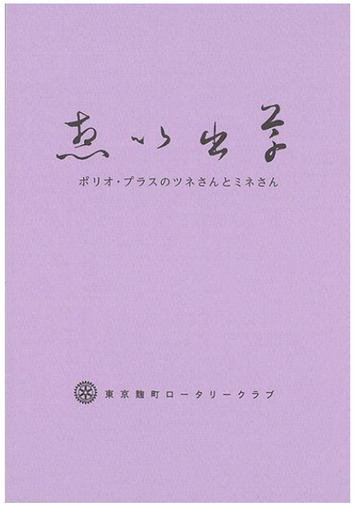
東京麹町ＲＣと山田彝、峰英二の両会員につき、その活動への敬意と称賛の意を含め、重点的に記します。1980年代の初めに東京麹町ＲＣの記念事業として、またＲＩの3-H計画の一環として、ＷＨＯの一翼を担ってポリオプラス計画がなされ、ポリオのほか、麻疹、百日咳、ジフテリア、破傷風、結核の予防接種を推進する計画となりました。「インド麻疹免疫プロジェクト」の派遣ボランティアとして、山田、峰の両会員が選出され、1か月余にわたり、南インドで同プロジェクトの指導に奉仕。1982年、山田会員の南インドにおける奉仕活動についての報告と、当時のパストガバナーの個人的奉仕活動を基本に、東京麹町ＲＣ創立15周年記念事業として「南インドポリオ免疫プロジェクト」を提唱し、100万円を基金として拠出。翌83年、山田会員は第258地区（現・第2580地区）のＷＣＳ委員長に任命され、これを最優先プロジェクトに推進。第320地区南インド・マドラスＲＣと提携し、9月には第258地区内13クラブと第275地区（現・第2750地区）も共同提唱で参加。10月にロータリー財団から5万ドルの助成金を得ました。1クラブの事業が広域事業に発展していきました。山田、峰両会員は3週間、南インドで奉仕。この間、日本から送られた4,500ドース（単位）のポリオワクチンを現地の子に接種。84－85年度、両会員は日本ユニセフの協力を得、多量のワクチンを南インドに持参。85年、地区ＷＣＳ委員長に山田会員、委員に峰会員が選任され、このころ、ワクチンの保存のための冷凍倉庫の設置を決定。88年7月に山田会員、89年6月に峰会員は逝去されましたが、お二人とも亡くなる前の10年間、ポリオに関する超過密なスケジュールに心身をささげて亡くなられました。
その直前のフィラデルフィアの国際大会で、ポリオプラス計画についてのアナウンスがあり、全世界のロータリアンの善意の寄付金がワクチン購入予算の2倍に達したことが感動的に報告され、大成功が報じられたそうです。山田会員がこの報告を病床で聞いたであろうことを知る由もありませんが、91年、日本では49億円の資金が集まるまでになりました。お二人の功績なしには成し得なかったでしょう。あらためて申し上げます。このプロジェクトを始めたのは、まさしくこの二人の日本人ロータリアンであったのです。このことを誇りたいと思います。

※東京麹町ロータリークラブ５０周年に発刊された「思い出草」に「ポリオプラスのツネさん、ミネさん」と題して国際ロータリーの１９８６年より前の１９８２年頃から、このお二人は活動を始めていて「ポリオ撲滅運動」を提唱していた。これがロータリー運動になった、と記されている。皆が良くご存知の戸田一誠さん、指田勢郎さんもお二人を偲んで投稿されています。

◎ＷＨＯとＲＩは２００５年迄に根絶しようと計画（ロータリー創立１００周年）
①ＷＨＯ ②国際ロータリー③ＣＤＣ ④ユニセフの順で、第２位を占める金額をロータリーが集めました。この時、日本は、４９億円の多額を供出したのです（パストガバナー　廣畑富雄「ロータリーの心と原点」より
◎ビルゲイツ財団からの２００７年の約３７９億円寄付に対し、ロータリーは１億ドル（約８０億円）を上乗せしてチャレンジ発表、２００９年には、さらにゲイツ財団の寄付、約５０億円を受けてロータリーは２億ドル（約１６０億円）を上乗せしてチャレンジをスタートしました。

ロータリーはポリオ撲滅活動で寄付した総額では１２００億円となります。

「思い出草」は麹町ロータリークラブのホームページから、全編を読むことができます。
http://www.koujimachi-rc.jp/polioplus/pdf/omoidegusa.pdf



2020.6.12
親睦委員長　林　　茂　男